

レイカディア推進本部の取り組み

目指すもの

「レイカディア（湖の理想郷）」の実現

高齢者をはじめとしたすべての県民が何歳になっても自らが“人生の主演”
と感じられる健康長寿社会と住み慣れた地域における安心システムの構築

実現のための基本方向

「レイカディア滋賀プラン」～元気で活動的な85歳を目指して～
(計画期間：平成18年度～平成20年度)

<健康長寿の促進と元気創造>

生きがいづくりの推進

高齢期の生活が健やかで心豊かになるよう、生涯学習・生涯スポーツ、高齢者組織や人材の育成、就労支援を進めます。

健康づくりの推進

一人ひとりのライフステージに応じた総合的な健康づくりを進めます。

県民主導の介護予防の推進

すべての県民が自主的・継続的に介護予防に取り組み、自分のライフスタイルとしていけるような取り組みを進めます。

<みんなで支える長寿社会の構築>

地域共生の社会づくり

県民の意識を高め、高齢者を地域全体で支える仕組みづくりを進めます。

地域ケアシステムの構築

高齢者が地域において安心して生活が送れるよう、地域ケアを推進するとともに在宅医療の強化を図ります。

生活環境の整備

高齢者に配慮した居住環境の整備や安全な生活環境の整備を進めます。

<サービス基盤の整備>

サービス提供体制の整備

特別養護老人ホームをはじめとしたサービス提供体制の整備を進めます。

保健福祉サービス従事者の確保

必要に応じたサービス提供ができるよう、保健福祉サービス従事者の確保に取り組みます。

<高齢者の尊厳の保持>

認知症高齢者対策の推進

認知症の人と家族を支援するために、早期発見・早期対応の体制整備や認知症の人に対する介護技術の普及を図ります。

権利擁護の取り組みの推進

高齢者が尊厳を持って暮らしていけるよう、虐待防止や権利擁護の取り組みを進めます。

<利用者本位のサービス提供の推進>

保健福祉サービス従事者の専門的資質の向上研修の充実など、保健福祉サービス従事者の質の向上を進めます。

サービスの質の確保と向上

事業者自身のサービスの質の向上に向けた取り組みを進めます。

サービス選択を可能にする仕組みづくり

利用者自身がサービスを選択できるよう、情報の公表の仕組みの整備などを進めます。

「自立」と「社会参加」・「セーフティネット」

滋賀県基本構想
～未来を拓く共生社会へ～

滋賀県の高齢化等の状況

2015年には高齢者の約5人に1人が要介護等認定者に

団塊の世代が高齢者になる2015年には約5人に1人が高齢者に

単身高齢者世帯・高齢者のみ世帯が増加

要介護者の半数に認知症の影響がみられる

滋賀県では全国的にみてボランティア活動等が活発な状況にある
社会参加への意欲が高い

滋賀県では介護保険のサービスのうち居宅サービスの利用が高い

平成20年度の主な取り組み

1 健康長寿の促進と元気創造

【生きがいづくりの推進】

退職シニアの地域デビュー支援事業

団塊の世代をはじめとする退職シニア自らが地域の支え手として活躍できる仕組みづくりとして、市町が実施する退職シニアの地域デビュー事業を支援します。

<元気長寿福祉課 5,000千円>

「地域の力を学校へ」推進事業

団塊の世代をはじめとして、豊富な知識や経験を持つ地域の様々な人々が学校で活躍できる仕組みづくりを行います。

<生涯学習課 3,133千円>

【健康づくりの推進】

生活習慣病対策

がん、心臓病、脳血管疾患・糖尿病等の生活習慣病の予防のための諸事業を展開し、健康づくりを支援します。

<健康推進課 46,353千円>

【県民主導の介護予防の推進】

県民主導介護予防地域づくり促進事業

県民の自主的な介護予防の取り組みを促進するため、フォーラムを開催し普及啓発に努めるとともに、介護予防に携わる人材の育成を支援します。

<元気長寿福祉課 2,392千円>

高齢者が健康でいきいきとした生活をできるだけ長く継続できるよう、元気で活動的な85歳を目指す取り組みを進めます。

2 みんなで支える長寿社会の構築

【地域共生の社会づくり】

“あったか”たうんづくり事業

高齢者や障害者、子どもなど誰もが交流できる場や居場所として過ごせる地域の「縁側」づくりや、住民・企業等が参加する福祉活動、高齢者や障害者等への見守り体制づくりなど、市町が創意工夫して地域共生の仕組みづくりを推進する事業を支援します。

<健康福祉政策課 9,000千円>

【地域ケアシステムの構築】

在宅医療等推進事業

地域連携クリティカルパスの開発など医療機関等の連携による質の高い在宅医療提供のためのシステムの構築、在宅ホスピスケアのモデル事業、通所看護モデル事業等を実施します。

<医務薬務課 34,808千円>

【生活環境の整備】

高齢者住宅小規模改造助成事業（市町振興総合補助金の一部）

日常生活動作能力の低下した高齢者の排せつ、入浴、移動などを容易にするための住宅改造に必要な経費を助成します。

<地域振興課 200,000千円>

（市町振興総合補助金全体額）

介護や支援が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、高齢者を地域で支える仕組みづくりと環境整備に向けた取り組みを進めます。

3 高齢者の尊厳の保持

【認知症高齢者対策の推進】

認知症高齢者対策事業

認知症の人と家族が安心して地域で暮らし続けられるよう、認知症に関わる専門的人材の育成と質の向上、地域の医療・福祉・保健関係者のネットワークづくり支援などを行います。

<元気長寿福祉課 17,792千円>

【権利擁護の取り組みの推進】

高齢者虐待防止対策事業

高齢者への虐待防止のため、関係機関の連携や支援等を検討するとともに、保健福祉関係者への技術的助言および人材育成等の支援を行います。

<元気長寿福祉課 5,469千円>

高齢者が個人として尊重され、その人らしく暮らしていけるための取り組みを進めます。

4 サービス基盤の整備

【サービス提供体制の整備】

公私立老人福祉施設等整備助成費

介護サービスの基盤整備を進めるため、社会福祉法人等が行う老人福祉施設の整備に要する経費を助成します。

<元気長寿福祉課 92,000千円>

【保健福祉サービス従事者の確保】

地域福祉人材確保事業費補助金（新規）

市町が地域の特色を踏まえ、就業支援事業等の福祉人材確保事業を行う際に助成します。

<健康福祉政策課 2,800千円>

福祉人材センター運営事業

福祉人材センターに対し、無料職業紹介事業のどの県域の福祉人材確保事業を委託するとともに、センターが行う研修事業に助成します。

<健康福祉政策課 63,405千円>

介護保険人材対策事業（新規）

介護保険制度にかかる人材対策のため、関係団体等と研究・検討を行うとともに研修を実施します。

<元気長寿福祉課 238千円>

介護や支援が必要な高齢者が、必要なサービスを必要に応じて利用できるための基盤整備を進めます。

5 利用者本位のサービス提供の推進

【保健福祉サービス従事者の専門的資質の向上】

専門的人材育成事業

改正介護保険法に基づく予防給付や地域支援事業等が適正かつ効果的に実施できるよう、専門的人材を育成します。

<元気長寿福祉課 23,260千円>

【サービスの質の確保と向上】

指定事業者指導監督推進等事業

介護サービスが適切に提供されるよう、介護保険事業所の指導・監査を実施します。

<元気長寿福祉課 8,310千円>

【サービス選択を可能にする仕組みづくり】

介護保険サービスの質の確保と向上支援事業

利用者本位の介護サービスの提供を推進するため、介護サービス情報の公表に係る環境整備等を実施します。

<元気長寿福祉課 3,484千円>

介護や支援が必要な高齢者に必要に応じた質の高いサービスが効果的に提供される仕組みづくりを進めます。

滋賀県では、超高齢社会に向けた様々な課題への適切な対応を図り、誰もがいきいきと安心して豊かに暮らせる活力ある社会を「レイカディア」として、超高齢社会に向けての進むべき方向を示す理念としています。

「レイカディア」とは、レイク（湖）とアルカディア（古代ギリシャ奥地の景勝・理想郷）を合成した言葉であり、「湖の理想郷」を意味します。

